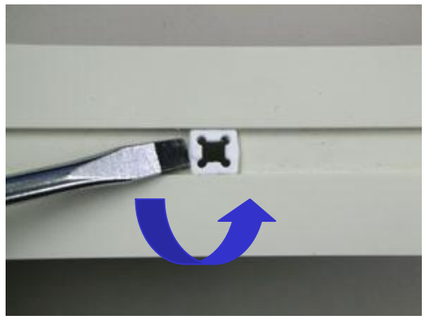
幅詰め方法（片開・操作側納まり）

全体図（正面）

全体図（内側）

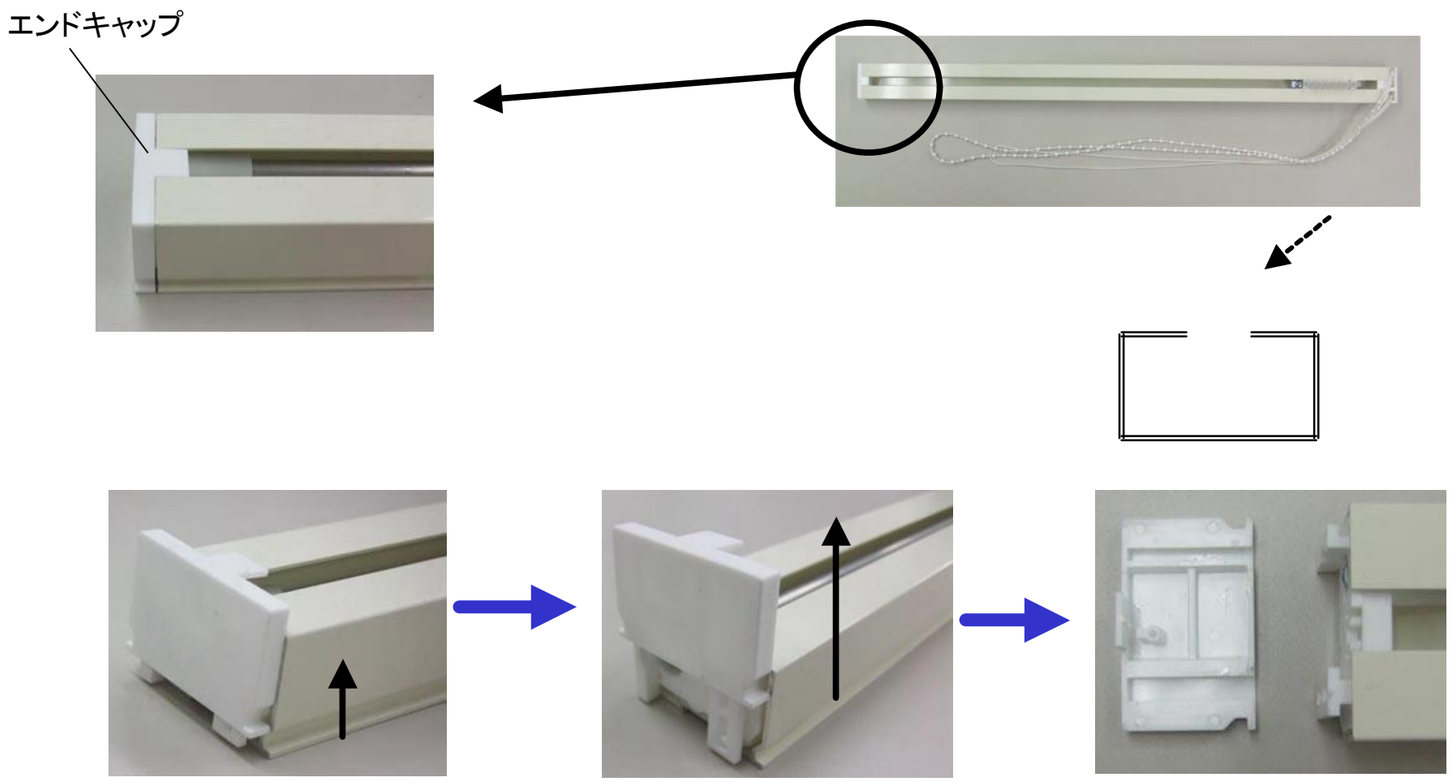
振れ止めストッパーが
付いている場合は外す



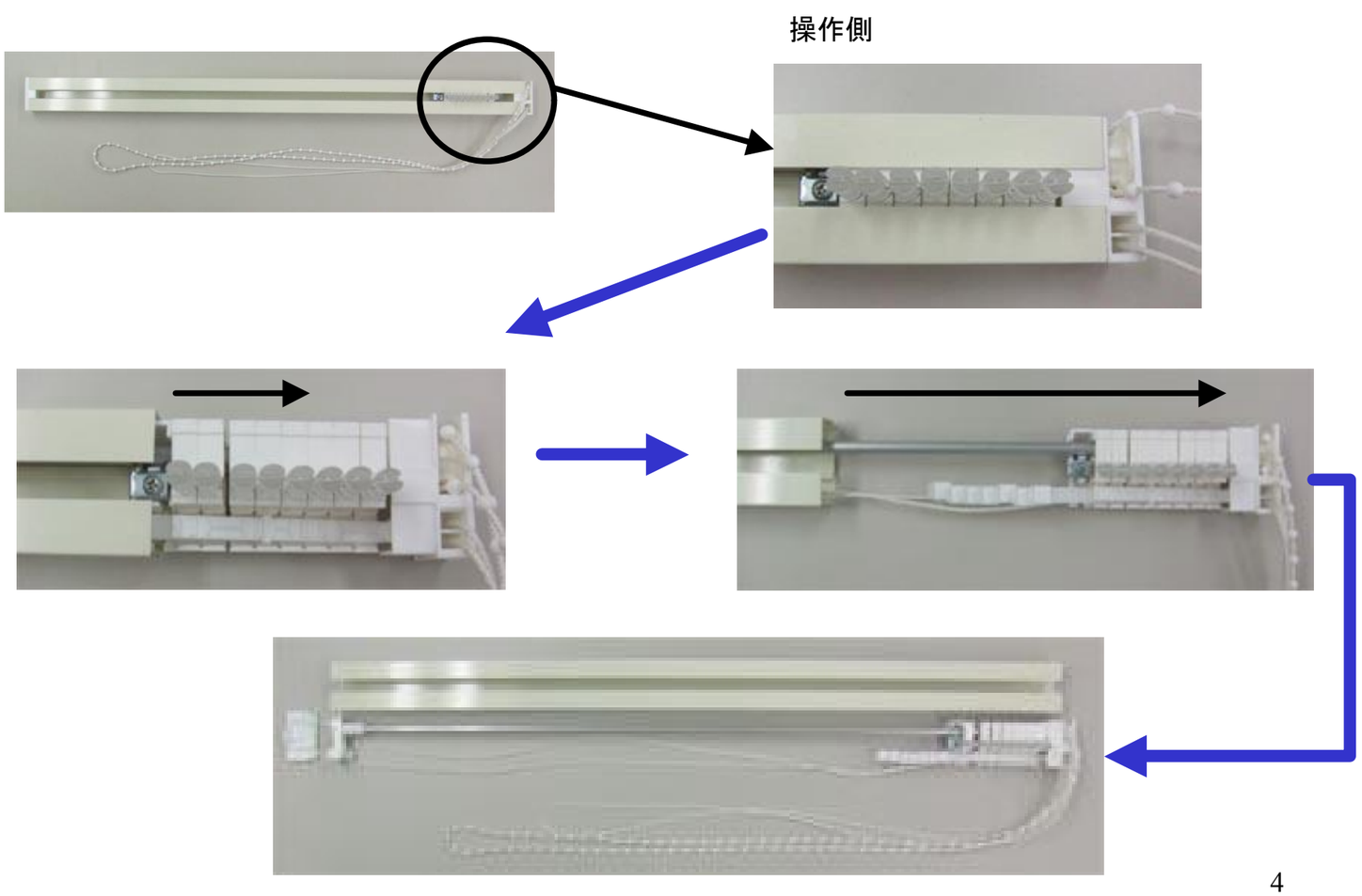
→　レール上部の振れ止めストッパーをはずします

W1300以上は1個～3個の振れ止めストッパーを外して頂く
必要があります。

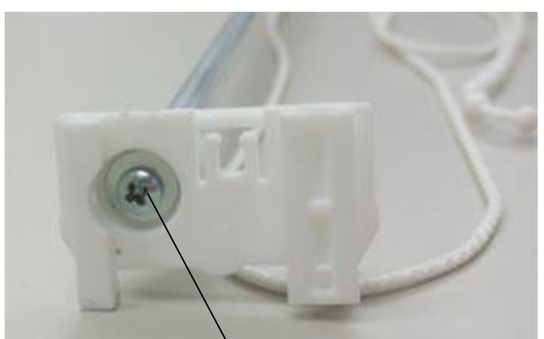
非操作側のエンドキャップを外す



操作側から部品を抜く

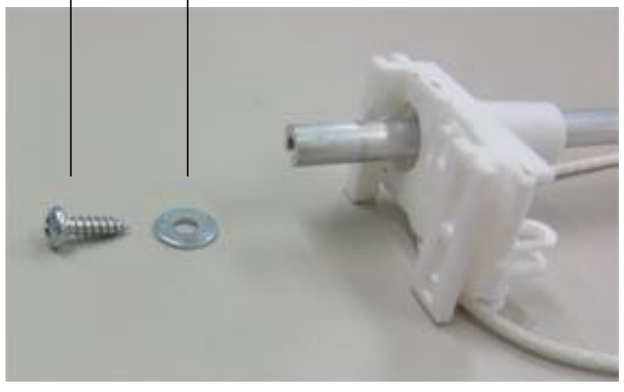


非操作側のビスを外す



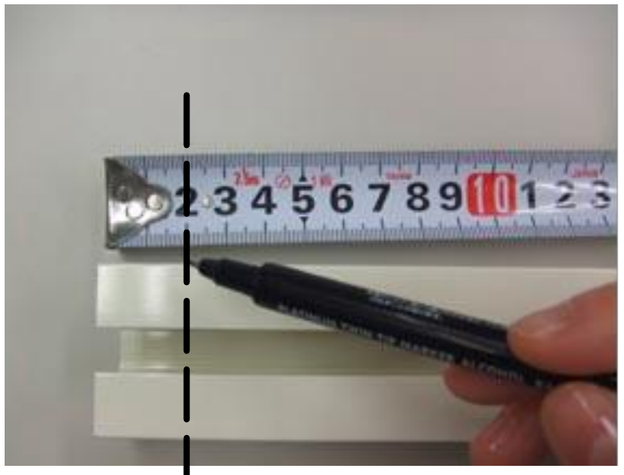
ここのビスを取る

ビス　ワッシャー



詰めたい寸法で幅をカットする

レール

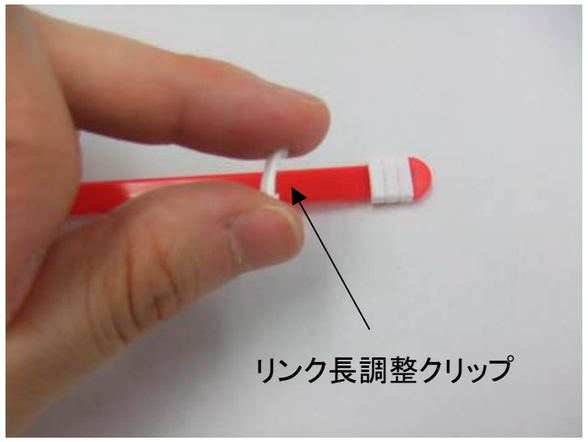


シャフト

印をつけて金ノコギリでカット（この時、直角にカットしないと、後でキャップが閉まらなくなるので注意）

※注意　89mmルーバーの場合55mm以上、100mmルーバーの場合88mm以上幅を詰める場合は、ルーバーを1枚減らす必要がありますので、ランナーを抜いて下さい。（→「ランナーの抜き方」参照）

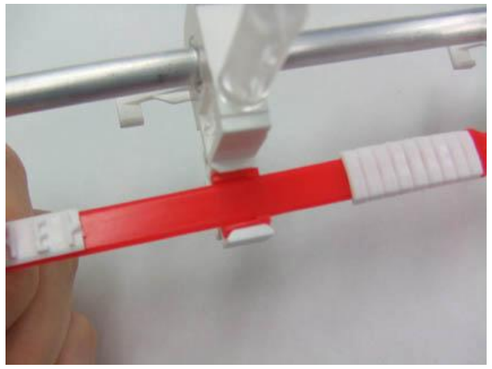
リンク長調整クリップの数を調節する



ルーバーの間隔を均一にするために、1枚1枚リンク長調整クリップでルーバー間の間隔を調整してあります。

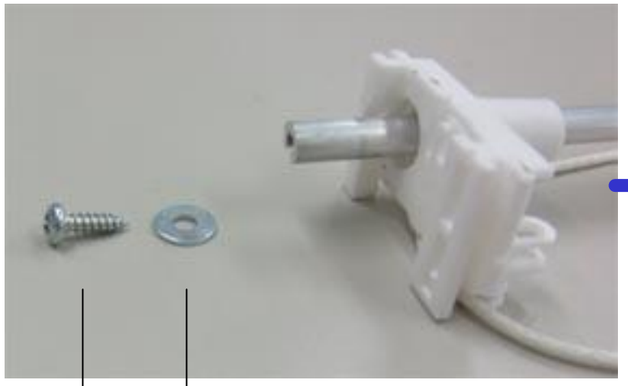
レールをカットするだけだと、1番端のルーバーが当たってしまうため、数量を調整する必要があります。

リンク長調整クリップの数は、幅によって1台1台異なります。数量はお問合せ下さい。

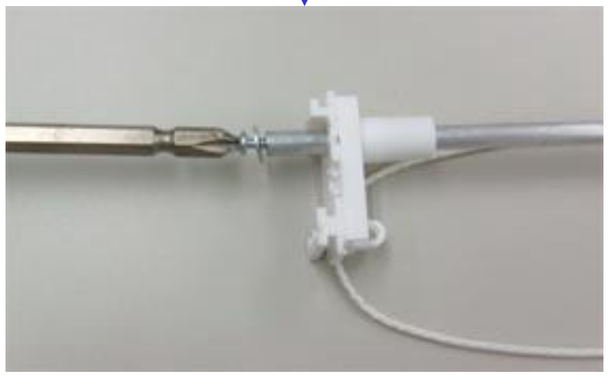


詰めるサイズによっては、ランナーを1つ取外す必要が出るかもしれません。また、その関係で、リンク長調整クリップの数量が不足する可能性があります。数量をお問合せ下さい。

非操作側のビスを戻す

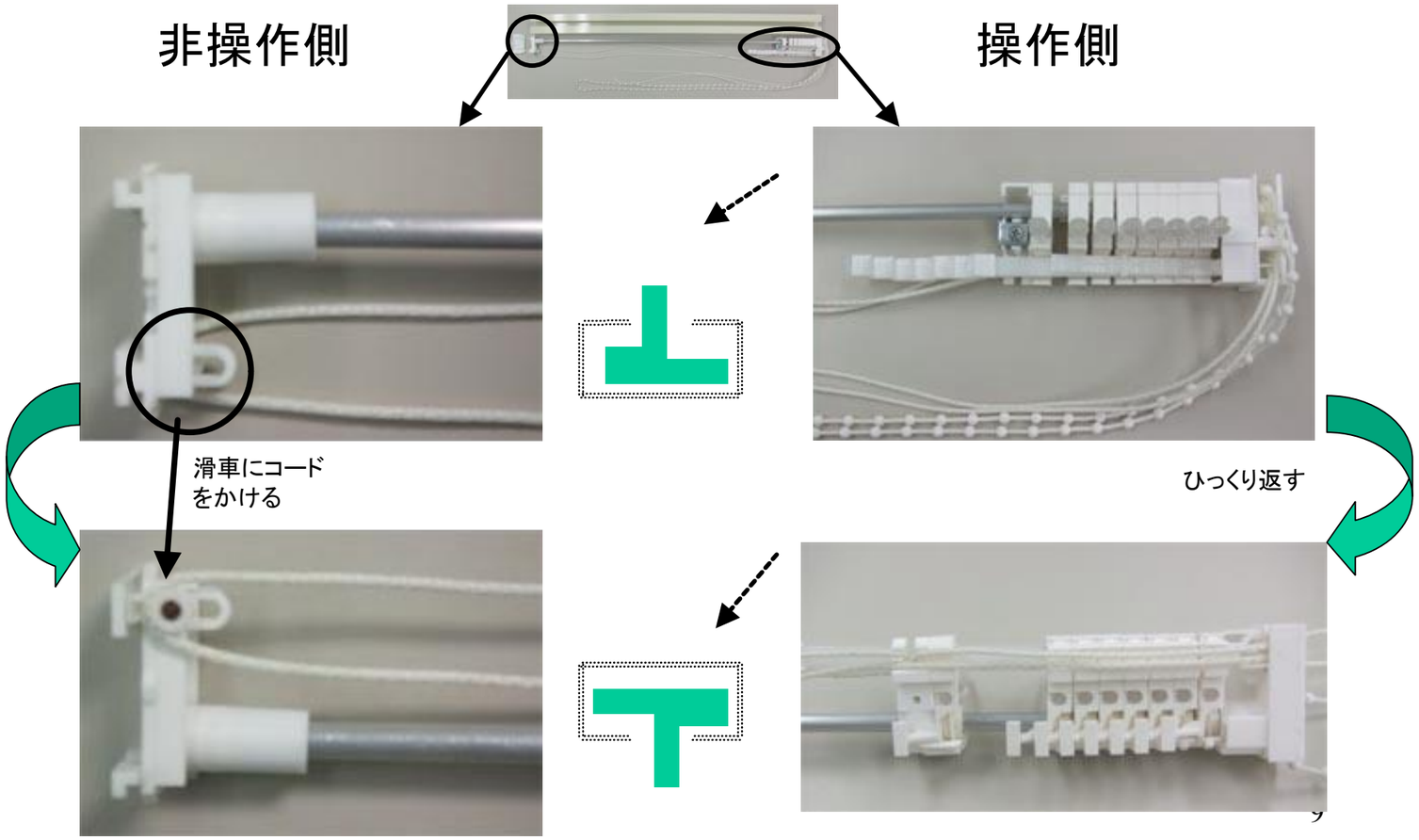


ビス　ワッシャー

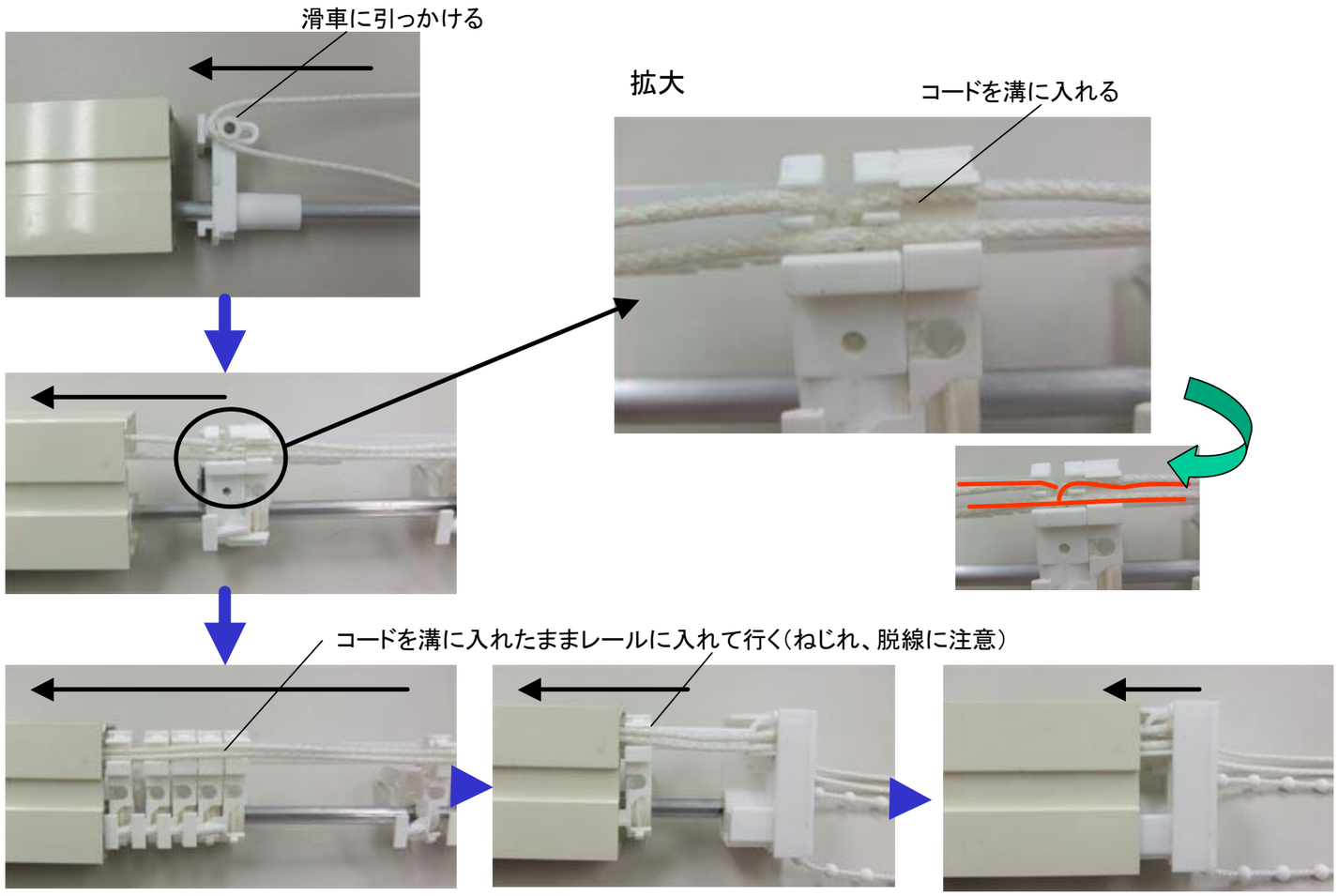


取ったビスとワッシャーを元に戻す

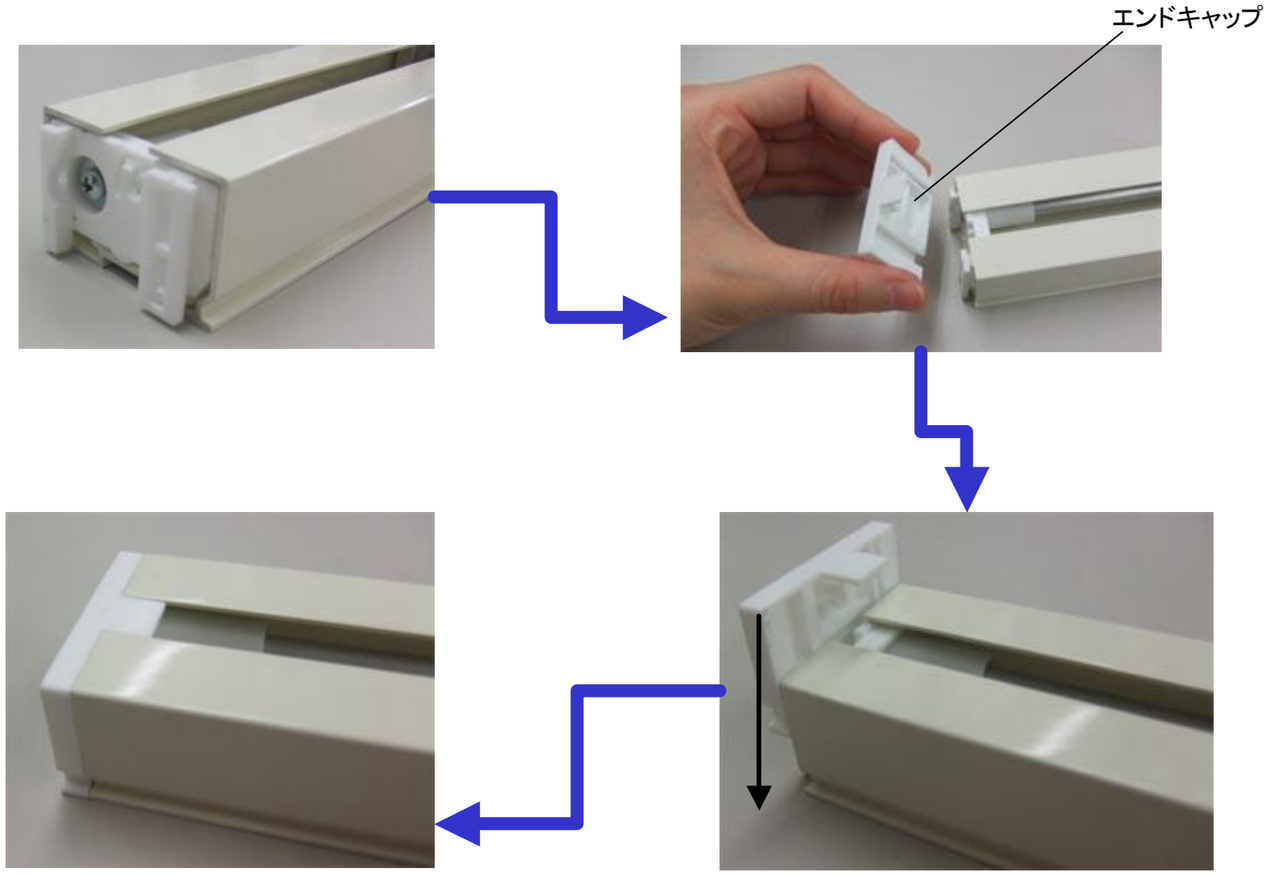
元に戻す（コードを定位置に戻す）



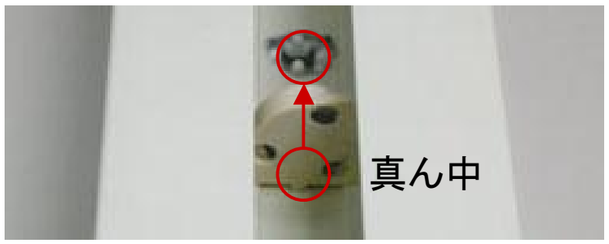
元に戻す（レールに部品を入れて行く）

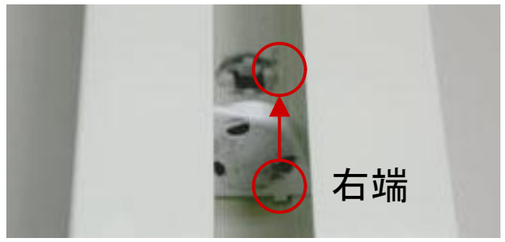


エンドキャップをはめる



振れ止めストッパーをつける

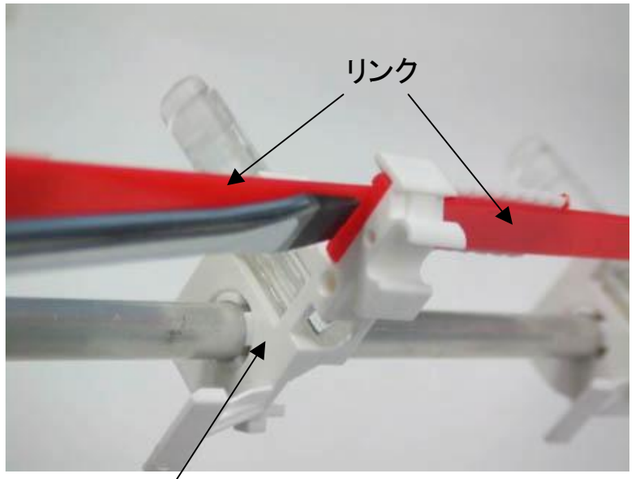


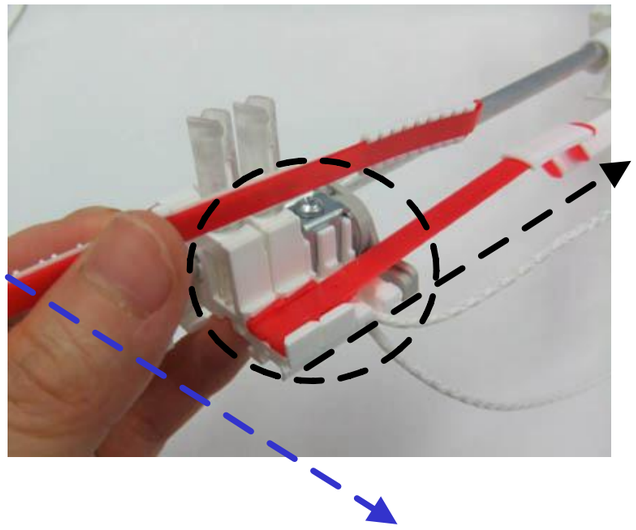


レールを閉じた状態で
ボックス上部に
振れ止めストッパーをはめ込みます

このとき、振れ止めストッパーの出っ張りを
振れ止めの出っ張りに平行な位置にあるようにします。
（振れ止めが振れ止めストッパーに引っかかるように
向きに注意してはめ込んで下さい。）

ランナーの抜き方
（リンクと不要ランナーをはずす）



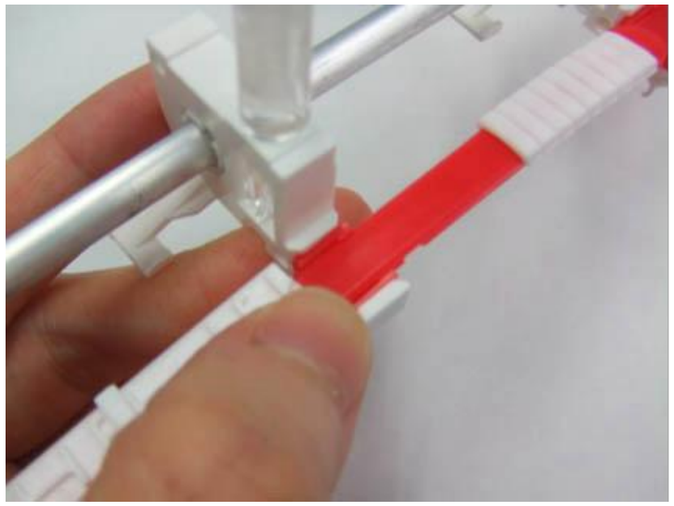


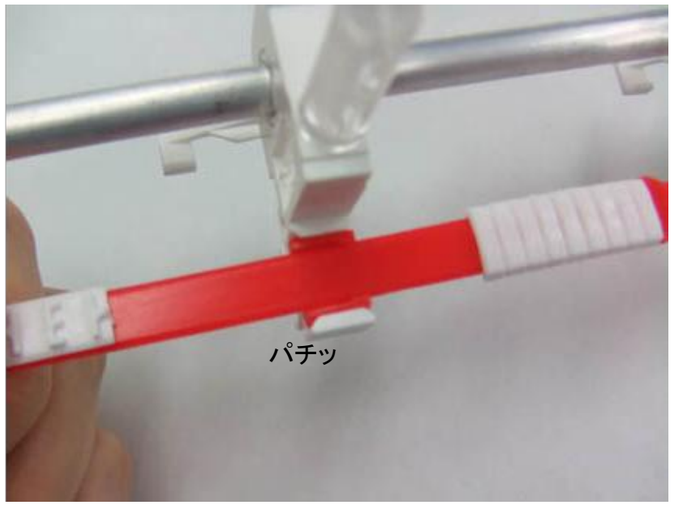
不要ランナーをシャフトから抜き、
元に戻す

※リンクを割らないように注意

マイナスドライバー等で連結しているリンクをはずし、
リンクと不要ランナーを抜く

リンクとランナーを元に戻す





元に組み直す。
横の溝にリンクを差込み、リンクをパチッとはめる。
この時、少しだけねじるように入れるとはまりやすい。